

映画「アブラクサスの祭」クラシックタイム



11月12日、福島県立田村高等学校において、玄侑宗久さん原作「アブラクサスの祭」の映画撮影が開始されました。

撮影は、朝7時前から行われ、撮影に参加した田村高校演劇部のみなさんは、スタッフの指導のもと、緊張した面持ちで映画のシーン撮影に取り組んでいました。

正午からは、田村高校生約500名の生徒が体育館に入場し、体育館全体の撮影が行われました。撮影は、NGが出る場面もありましたが、スネオヘアーさんが持ち前のセンスで場を和ますなど、田村高校生のみなさんの緊張をほぐしながら穏やかな雰囲気での撮影が行われていました。

また、11月16日には、町内で撮影が行われました。

この日の撮影には、主演のスネオヘアーさんをはじめ、ほっしやん。さん、村井良大さん、たくませいこさん、オーディションに合格されたキャストのみなさんが出演するシーンの撮影が行われました。

町内で行われた映画撮影の様子やオーディションに合格されたキャストのみなさんのコメントをご紹介します。



五十嵐 智美さん

高校生の真美役で出演される田村高校3年の五十嵐智美さんに話を伺ってみました。

— 昨晩は、よく眠れましたか。

— 昨日は、今日の朝が午前6時45分集合だったので、緊張して眠れませんでした。

— 寝坊するかどうか、と思ったら、朝4時に起きてしまいました。がんばって早起きしてきました。

— リハーサル時に仮面ライダーが好きと言っていました。が、今回、仮面ライダーテイケイドのクウガ役で出演していた村井さんと共演できてよかったですね。

— そうですね。はい、とてもよかったです。でも、オーラが出ていて、全然近寄れなかったです。

— せっかくだから一言くらい声をかけてみてはどうですか。いや、もう緊張します。

(笑)

— それでは撮影のほうもがんばってください。

はい、ありがとうございます。

田村高等学校体育館での撮影の準備



撮影に臨む田村高等学校生徒のみなさん

